

令和6年度

第1学年 年間評価計画

世田谷杜の学び舎
世田谷区立世田谷中学校

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	野原はうたう（詩）	4	<ul style="list-style-type: none"> 現代文法の学習を通して、品詞の役割とその機能を正確に理解することができる。また、文の成分、文の構成のしくみを正確に理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 他の生徒に対して、自分の意見を順序立てて論理的に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 聞き手に何を伝えたいのかを明確にしながら発言しようとしている。
	シンシュン（物語）	6			
5	ダイコンは大きな根？（説明）	6	<ul style="list-style-type: none"> 漢字や語句の語源や機能、用例、変遷などについて理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 他の生徒の発表を、内容についての自分の感想をまとめながら聞き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 語句の意味や、漢字を用いた熟語などを調べてワークシートに記入している。
6	詩の世界・比喻で広がる言葉の世界（詩）	4	<ul style="list-style-type: none"> 授業やワークシートで学習した漢字を正確に読み書きでき、また関連した熟語などを同様に読み書きすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 放送された内容を正確に聞き取り、適切に理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表の構成を計画するときに判断や評価の根拠を明確にし、表現のしかたを工夫しようとしている。
7	ちょっと立ち止まって（説明）	6		<ul style="list-style-type: none"> 内容や表現に着目して詩や小説を読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 設問の内容や指導者の問いかけ、他の生徒の意見などを正しく理解した上で、それに対する自分の考えを根拠を示しつつ論理的に記述しようとしている。
9	いろは歌（古文）	2			
	蓬莱の玉の枝―「竹取物語」から（古文）	8		<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の言動や行動の描写から、その心情を推しはかることができる。 語句の意味や文章の構成、文章の展開に注意して、作者の主張とその根拠を正確に読み取ることができる。 作品に表現されている情景や筆者の心情を読み取って味わうことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 他の生徒に対し、求められた内容をきちんと伝えられるような文章を構成しようとしている。 題材を決め、材料を集め、構想を練って散文や韻文を構成しようとしている。
主たる評価材料			定期考査 小テスト	聞き取りテスト 定期考査 発表	授業準備 ワーク 提出物等

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
10	大人になれなかった弟たちに……（物語）	8	<ul style="list-style-type: none"> 現代文法の学習を通して、品詞の役割とその機能を正確に理解することができる。また、文の成分、文の構成のしくみを正確に理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 他の生徒に対して、自分の意見を順序立てて論理的に伝えることができる。 他の生徒の発表を、内容についての自分の感想をまとめながら聞き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 聞き手に何を伝えたいのかを明確にしながら発言しようとしている。 語句の意味や、漢字を用いた熟語などを調べてワークシートに記入している。
	今に生きる言葉（漢文）	4			
11	「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ（説明）	6	<ul style="list-style-type: none"> 漢字や語句の語源や機能、用例、変遷などについて理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 放送された内容を正確に聞き取り、適切に理解することができる。 内容や表現に着目して詩や小説を読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表の構成を計画するとき判断や評価の根拠を明確にし、表現のしかたを工夫しようとしている。
12	星の花が降るころに（物語）	6			
	毛筆・書き初め	5	<ul style="list-style-type: none"> 授業やワークシートで学習した漢字を正確に読み書きでき、また関連した熟語などを同様に読み書きすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容や表現に着目して詩や小説を読むことができる。 登場人物の言動や行動の描写から、その心情を推しはかることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 設問の内容や指導者の問いかけ、他の生徒の意見などを正しく理解した上で、それに対する自分の考えを根拠を示しつつ論理的に記述しようとしている。
1	「不便」の価値を見つめ直す（意見）	6			
2	少年の日の思い出	8	<ul style="list-style-type: none"> 語句の意味や文章の構成、文章の展開に注意して、作者の主張とその根拠を正確に読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 他の生徒に対し、求められた内容をきちんと伝えられるような文章を構成しようとしている。 	
3	百人一首	5			
	年間を通して漢字・言語に関する事項を学習		<ul style="list-style-type: none"> 作品に表現されている情景や筆者の心情を読み取って味わうことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 題材を決め、材料を集め、構想を練って散文や韻文を構成しようとしている。 	
主たる評価材料			定期考査 小テスト	聞き取りテスト 定期考査 発表	授業準備 ワーク 提出物等

134 世田谷区立世田谷中学校
 令和6年度 指導計画・評価計画
 [1] 学年 教科 [数学]

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5 6	1章 正負の数 1 正負の数 2 加法と減法 3 乗法と除法 0章 素数の積 4 正負の数の利用	28	<ul style="list-style-type: none"> 正負の数の必要性和意味を具体的な場面と結び付けて理解している。 正負の数の大小関係や絶対値の意味を理解している。 正負の数の四則計算をすることができる。 自然数、素数、素因数分解の意味を理解している。 素因数分解の一意性を理解し、自然数を素因数分解することができる。 具体的な場面で正負の数を用いて表したり処理したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 算数で学習した数の四則計算と関連付けて、正負の数の四則計算の方法を考察し、表現することができる。 数の集合と四則計算の可能性について捉えなおすことができる。 自然数をいくつかの数の積で表すことにより、整数の性質を見だし、表現することができる。 正負の数を活用して様々な事象における変化や状況を考察し、表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 正負の数の必要性和意味を考えようとしている。 正負の数について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。 自然数をいくつかの数の席で表すこと位より、整数の性質を見だそうとしている。 正負の数を活用した問題解決の課程をふり返って検討しようとしている。
7	2章 文字と式 1 文字をつかった式 2 文字式の計算 3 文字式の利用	18	<ul style="list-style-type: none"> 文字式を用いることの必要性和意味を理解している。 文字を用いた式における積や商の表し方を知っている。 文字を用いた式の文字に数を代入して、その式の値を求めることができる。 簡単な1次式の計算をすることができる。 数量の関係や法則などを、文字を用いた式に表すことができることを理解している。 数量の関係や法則などを、文字を用いた式を用いて表したり、読み取ったりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な場面と関連付けて、1次式の加法と減法の計算方法を考察し、表現することができる。 文字を用いた式を活用して、具体的な事象を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 文字を用いることの必要性和意味を考えようとしている。 文字を用いた式について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。 文字を用いた式を活用した問題解決の課程をふり返って検討しようとしている。
9 10	3章 方程式 1 方程式とその解き方 2 1次方程式の利用	14	<ul style="list-style-type: none"> 方程式の必要性和意味を理解している。 方程式の解や等式の性質、移項の意味を理解している。 等式の性質の意味を理解し、等式の性質を用いて方程式を解くことができる。 移項の考えを用いて方程式を解くことができる。 簡単な1次方程式、比例式を解くことができる。 事象の中の数量やその関係に着目し、1次方程式をつくることができる。 1次方程式を用いて具体的な場面の問題解決を行うときの、解の吟味の意味と必要性和理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 等式の性質をもとにして、1次方程式を解く方法を考察し、表現することができる。 方程式において、移項できる理由を等式の性質をもとにして考察し表現することができる。 具体的な場面の問題において、1次方程式を活用し、問題を解決することができる。 具体的な場面の問題において、解を吟味して解答としてよいかどうかを判断することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 方程式の必要性和意味を考えようとしている。 正負の数や文字を使った式で学んだことを活かして、方程式を効率的に解く方法を検討している。 方程式について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。 方程式を活用して問題解決の課程をふり返って検討しようとしている。
	4章 比例と反比例	22	<ul style="list-style-type: none"> 関数関係の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 比例、反比例として捉えられる2つの数量について、表、 	<ul style="list-style-type: none"> 関数関係の意味や比例、反比例について考

11	1 関数と比例・反比例		<ul style="list-style-type: none"> ・比例、反比例について理解している。 ・比例、反比例を表、式、グラフなどに表すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 式、グラフなどを用いて調べ、それらの変化や対応の特徴を見いだすことができる。 ・比例、反比例を用いて具体的な事象を捉え、考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> えようとしている。 ・比例、反比例について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。 ・比例、反比例を活用した問題解決の課程をふり返って検討しようとしている。 			
	2 比例の性質と調べ方		17	<ul style="list-style-type: none"> ・平行移動、対称移動および回転移動について理解している。 ・平面図形に関する用語や記号の意味と使い方を理解している。 ・角の二等分線、線分の垂直二等分線、推薦奈との基本的な作図の方法を理解している。 ・おうぎ形の弧の長さや面積を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図形の移動に着目し、2つの合同な図形の関係について考察し、表現することができる。 ・線対称な図形の性質をもとにして、基本的な作図の方法を考察し表現することができる。 ・図形の移動や基本的な作図を具体的な場面で活用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平面図形の性質や関係を捉えることの必要性和意味を考えようとしている。 ・平面図形について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。 ・図形の移動や基本的な作図を活用して問題解決の課程をふり返って検討しようとしている。 		
	3 反比例の性質と調べ方						18	<ul style="list-style-type: none"> ・空間における直線や平面の位置関係を理解している。 ・立体図形の展開図や投影図について理解している。 ・柱体や錐体、球の表面積と体積を求めることができる。
4 比例と反比例の利用	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒストグラムや相対度数などの必要性和意味を理解している。 ・累積度数、累積相対度数の必要性和意味を理解している。 ・代表値や範囲の必要性和意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを表やグラフに整理することができる。 ・多数の観察や多数回の施行によって得られる確率の必要性和意味を理解している。 						
5章 平面図形			1	<ul style="list-style-type: none"> 1 図形の移動 2 基本の作図 3 おうぎ形 	<ul style="list-style-type: none"> ・空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものと捉えることができる。 ・空間図形を平面上に表現して、平面上の表現から空間図形の性質を見いだすことができる。 ・立体図形の表面積や体積の求め方を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・空間図形の性質や関係を捉えることの必要性や意味を考えようとしている。 ・空間図形について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。 		
6章 空間図形							2	<ul style="list-style-type: none"> 1 いろいろな立体 2 立体の見方と調べ方
7章 データの分析と活用	3	<ul style="list-style-type: none"> 1 データの整理と分析 2 データの活用 3 ことがらの起こりやすさ 						
主たる評価材料			授業観察、単元テスト、定期考査	授業観察、単元テスト、定期考査、	授業観察、ノート、評価シート、問題集、レポート			

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	Unit0	4	<ul style="list-style-type: none"> 小学校で習った英語表現の意味、用法、アルファベットの名前や音や、大文字・小文字について理解をもとに、挨拶や好きなものなどを伝えあったり、アルファベットの音を聞いて文字がわかり、声に出して単語を読んだりする技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 初対面の相手と知り合うために、好きなもの、入りたい部活動などについて、小学校で習った英語表現を用いて、お互いの考えや気持ちを伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 初対面の相手と知り合うために、好きなもの、入りたい部活動などを伝えあったり、アルファベットの音を聞いて文字を予測したり、声に出して単語を読んだりしようとしている。
5	Unit 1	9	<ul style="list-style-type: none"> be 動詞と一般動詞、助動詞 can を用いた文の形・意味・用法を理解している。 名前や出身地、好きなものやできることなどについて、be 動詞や一般動詞、助動詞 can などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> お互いのことをよりよく知るために、名前や出身地、好きなものやできることなどについて、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> お互いのことをよりよく知るために、名前や出身地、好きなものやできることなどについて、簡単な語句や文を用いて即興でコミュニケーションを行おうとしている。
	Unit2	9	<ul style="list-style-type: none"> This [That, He, She] is～. 疑問詞 what や who, how を用いた文の形・意味・用法を理解している。身近な人やもの、普段の行動についてコミュニケーションを行う技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> お互いのことをよりよく知るために、身近な人やもの、普段の行動などについて、簡単な語句や文を用いて情報を即興で話したり、たずねたり答えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> お互いのことをよりよく知るために身近な人やもの、普段の行動などについて、簡単な語句や文を用いて情報を即興でコミュニケーションを行おうとしている。

6	Unit3	9	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 where や when, I want to~, How many~?を用いた文の形・意味・用法を理解している。場所や日時や持ち物、希望や夢についてコミュニケーションを行う技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いのことをよりよく知るために、場所や日時や持ち物、希望や夢について、簡単な語句や文を用いて情報を即興でたずねたり伝えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いのことをよりよく知るために場所や日時や持ち物、希望や夢について、簡単な語句や文を用いて情報を即興でコミュニケーションを行おうとしている。
	Unit4	9	<ul style="list-style-type: none"> ・命令文や<what+名詞>の文の形・意味・用法を理解している。相手に対する指示や助言、時刻や相手が好きなものについてコミュニケーションを行う技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道案内をしたり、時刻や相手のことを知ったりするために、簡単な語句や文を用いて即興で指示や助言をしたり、たずねたり答えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道案内をしたり、時刻や相手のことを知ったりするために、簡単な語句や文を用いて即興でコミュニケーションを行おうとしている。
7	Unit5	9	<ul style="list-style-type: none"> ・前置詞、like[enjoy]~ing, be good at~ing, 動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。ものの場所や自分が好きなこと、体験したことなどについてコミュニケーションを行う技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ものの場所を伝えたり自分のことを知ってもらったりするために、ものがどこにあるかや好きなこと、体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり話したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ものの場所を伝えたり自分のことを知ってもらったりするために、ものがどこにあるかや好きなこと、体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いてコミュニケーションを行おうとしている。
	Stage Activity 1	5	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が好きなことについて、読 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のことを知ってもらうた 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のことを知ってもらうた

9	Unit6	9	<p>んだ内容を参考に情報を整理し、つながりのある文章を書く技能を身につけている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三人称単数現在形の文の形・意味・用法を理解している。家族や身近な人について、理解したり伝えたりする技能を身につけている。 	<p>めに、自分が好きなことについて、情報を整理ひてつながりのある文章でポスターを書き、お互いに読んで感想を伝え合っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達などのことを他の人に知ってもらうために、趣味などについてインタビューしてわかったことを整理して、まとまりのあるスピーチをしたり紹介文を書いたりしている。 	<p>めに、自分が好きなことについて、情報を整理ひてつながりのある文章でポスターを書き、お互いに読んで感想を伝え合おうとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達などのことを他の人に知ってもらうために、趣味などについてインタビューしてわかったことを整理して、まとまりのあるスピーチをしたり紹介文を書いたりしようとしている。
	Let' s Talk 1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人に許可を求める表現や依頼する表現の意味や働きを理解している。自分がしたいことや相手に頼みたいことについて伝えたり、答えたりする技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・したいことや頼みたいことを伝えるために、その場の状況を考えながら、身近な人に許可を求めたり依頼したり、それに適切に応答したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・したいことや頼みたいことを伝えるために、その場の状況を考えながら、身近な人に許可を求めたり依頼したり、それに適切に応答したりしようとしている。
10	Unit 7	9	<ul style="list-style-type: none"> ・代名詞や疑問詞 which, whose を用いた文の形・意味・用法を理解している。人やものについて話される内容を聞き取ったり、やり取りをしたりする技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人や文化、言葉や食べ物などについて知るために、人やものについての情報を聞いたり読んだりして整理し、簡単な語句や文を用いて、やり取りをしたり書いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人や文化、言葉や食べ物などについて知るために、人やものについての情報を聞いたり読んだりして整理し、簡単な語句や文を用いて、やり取りをしたり書いたりしようとしている。
	Let' s Talk 2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・体調をたずねたり、体の不調を説明したりする表現の意味や働 	<ul style="list-style-type: none"> ・体調不良という場面に対応するために、自分の体調を伝えた 	<ul style="list-style-type: none"> ・体調不良という場面に対応するために、自分の体調を伝えた

11	Unit8 Let' s Write1	9 3	<p>きを理解している。伝え合ったり、指示をしたりする技能を身につけている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在進行形を用いた文や感嘆文の形・意味・用法を理解しながら、人が今していることや、感動や驚きの気持ちを伝え合ったりする技能を身につけている。 <p>グリーティングカードの基本的な構成や表現を理解しながら、お礼のカードを書く技能を身につけている。</p>	<p>り、相手に声をかけたり、適切に応答して指示をしたりしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の状況を伝えるために、人が今していることや、感動や驚きの気持ちを伝え合ったり話したりしている。 <p>・グリーティングカードを読んで必要な情報を捉え、カードを送る目的や相手のことを考えてお礼のカードを書いている。</p>
12	Unit9 Let' s Talk3	9 2	<ul style="list-style-type: none"> ・不定詞（名詞的用法）や<look + 形容詞>を用いた文の形・意味・用法を理解している。したいことやする必要のあること、人やものの様子についての話し手の視覚的な判断について、理解したり伝えたりする技能を身につけている。 <ul style="list-style-type: none"> ・徒歩での道順をたずねたり、教えたりする表現の意味や働きを理解している。地図を見て、道を 	<p>り、相手に声をかけたり、適切に応答して指示をしたりしようとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の状況を伝えるために、人が今していることや、感動や驚きの気持ちを伝え合ったり話したりしようとしている。 <p>・グリーティングカードを読んで必要な情報を捉え、カードを送る目的や相手のことを考えてお礼のカードを書こうとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界や地域の問題について伝えるために、自分がしたいことや人やものの様子などについて、概要を捉えたり、思いを伝え合ったり書いたりしている。 <ul style="list-style-type: none"> ・相手が目的地へたどり着けるように、地図を見て状況を整理し、適切に道案内のやり取りを

1	Stage Activity 2	5	<p>たずねたり教えたりする技能を身につけている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 好きな有名人がどのような人かを伝えるために、その人についてたずねたり説明したりする技能を身につけている。 	<p>している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 好きな有名人がどのような人かを伝えるために、その人についての質問をして答えたり、紹介する文章を書いたりしている。 	<p>しようとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 好きな有名人がどのような人かを伝えるために、その人についての質問をして答えたり、紹介する文章を書いたりしようとしている。
	Let' s Read 1	4	<ul style="list-style-type: none"> 図や表などの情報をもとにした文章の読み方を理解している。まとまりのある文章の内容を読み取る技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 書き手の考えを理解して適切な助言などができるように、図や表などの情報をもとに、まとまりのある文章の概要を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 書き手の考えを理解して適切な助言などができるように、図や表などの情報をもとに、まとまりのある文章の概要を読み取ろうとしている。
	Unit 1 0	9	<ul style="list-style-type: none"> 一般動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。過去にしたことについて、理解したり伝えたりする技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 最近の出来事や冬休みの思い出などを伝え合うために、過去にしたことについて、簡単な語句や文を用いてたずねたり答えたり書いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 最近の出来事や冬休みの思い出などを伝え合うために、過去にしたことについて、簡単な語句や文を用いてたずねたり答えたり書いたりしようとしている。
	Let' s Write 2	3	<ul style="list-style-type: none"> 絵はがきの基本的な構成や表現を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 絵はがきを読んで概要を捉えたり、カードを送る目的や相手のことを考えて旅先からの絵はがきを書いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 絵はがきを読んで概要を捉えたり、カードを送る目的や相手のことを考えて旅先からの絵はがきを書いたりしようとしている。
2	Unit 1 1	9	<ul style="list-style-type: none"> be 動詞の過去形や There is[are]～. 過去進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。過去の状態や気持ち、過去の 	<ul style="list-style-type: none"> 一年の思い出を伝え合ったり町の紹介をしたりするために、過去の状態や気持ち、町の施設などについて、簡単な語句や文 	<ul style="list-style-type: none"> 一年の思い出を伝え合ったり町の紹介をしたりするために、過去の状態や気持ち、町の施設などについて、簡単な語句や文

3	Let' s Talk4	2	<p>ある時点にしていたことについて理解したり伝えたりする技能を身につけている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レストランなどで注文をしたり質問に答えたりする表現の意味や働きを理解している。状況に合わせて食事の場面の対話をする技能を身につけている。 	<p>を用いて伝え合ったり書いたりしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レストランで食事をするように、自分が注文したいものを伝えたり、質問に的確に答えたりしている。 	<p>を用いて伝え合ったり書いたりしようとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レストランで食事をするように、自分が注文したいものを伝えたり、質問に的確に答えたりしようとしている。
	Stage Activity 3	5	<ul style="list-style-type: none"> ・思い出に残った学校行事について発表する技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思い出に残った学校行事について、情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し、発表のポイントを意識して話している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思い出に残った学校行事について、情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し、発表のポイントを意識して話そうとしている。
	Let' s Read2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の経過や場面の変化を捉えた読み方を理解しながら、登場人物の心情などを読み取る技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の心情などを理解するために、時間の経過や場面の変化に注意してまとまりのある文章から成る物語を読んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の心情などを理解するために、時間の経過や場面の変化に注意してまとまりのある文章から成る物語を読もうとしている。
主たる評価材料			定期考査、単元テスト、単語テスト	定期考査、リスニングテスト、単元テスト、発表活動	定期考査、授業観察、提出物、発表活動、自己評価

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
6 7 9 10 11	<p>【歴史的分野】</p> <p>1章 歴史の流れをとらえよう</p> <p>2章 古代までの日本</p> <p>3章 中世の日本</p>	52	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解し、その知識を身に付け、図表などにまとめることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的事象から課題を見だし、我が国の歴史の大きな流れや各時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的事象に対する関心を主体的に高め、それを意欲的に追究し、広い視野に立って我が国の伝統と文化について考え国民としての自覚をもとうとしている。
主たる評価材料			<ul style="list-style-type: none"> 授業への取り組み（作業等） 提出物の内容（レポート・ワーク・ICT教材等） テスト（単元、定期テスト等） <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> 授業への取り組み（発表、ワークシート） 提出物の内容（レポート・ICT教材等） テストの記述（単元、定期テスト等） <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> 授業への取り組み（発表、ワークシート） 提出物（レポート・ICT教材等） <p>など</p>

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5 12 1 2 3	<p>【地理的分野】 ～世界のさまざまな地域～</p> <p>1章 世界の姿</p> <p>2章 世界各地の人々の生活と環境</p> <p>3章 世界の諸地域</p>	53	<ul style="list-style-type: none"> 世界の諸地域について、その地域構成や地域的特色、地域の課題などを理解し、その知識を身に付けたり図表にまとめることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地理的事象から課題を見いだし、世界の地域的特色を地域の規模に応じて環境条件や人々の営みなどと関連付けて多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地理的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、広い視野に立って我が国の国土及び世界の諸地域的特色について主体的に認識を養おうとしている。
主たる評価材料			<ul style="list-style-type: none"> 授業への取り組み（作業等） 提出物の内容（レポート・ワーク・ICT教材等） テスト（単元、定期テスト等） <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> 授業への取り組み（発表、ワークシート） 提出物の内容（レポート・ICT教材等） テストの記述（単元、定期テスト等） <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> 授業への取り組み（発表、ワークシート） 提出物（レポート・ICT教材等） <p>など</p>

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	単元1 生物の世界 1章 身近な生物の観察	4	<ul style="list-style-type: none"> ルーペや双眼鏡、双眼実体顕微鏡の操作、スケッチの仕方や観察記録の取り方を説明できる。 いろいろな生物を比較して見いだした共通点や相違点を相互に関係付けて分類できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身のまわりの生物について見通しをもって観察し、いろいろな生物の特徴をとらえ、共通点と相違点を見いだして表現している。 分類の基準を設定し、観点や基準を変えると分類の結果が変わることを見いだしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の周辺に生活している生物の観察に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 生物の特徴に興味をもち、生物の分類に進んで関わり、観点や基準をいろいろと変えて分類を試してみるなど、科学的に探究しようとしている。
5	2章 植物のなかま	9	<ul style="list-style-type: none"> 花の基本的なつくり、被子植物と裸子植物の特徴、種子をつくらない植物は、胞子をつくってふえることを理解している。 植物のつくりや形状などの共通点や相違点を理解し、植物を分類することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な花や、葉や根のつくりの共通点や相違点を見だし、植物の基本的なつくりをまとめ、表現している。 被子植物と裸子植物を比較して、相違点を見いだしてまとめ、表現している。 植物のつくりや形状などの共通点や相違点に基づいて植物を分類できることを見だし、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な花のつくりに興味をもち、いろいろな花のつくりを科学的に調べようとしている。 葉脈や根の様子を芽生えの様子と関連付けて科学的に探究しようとしている。 習得した知識を活用して、植物のつくりや形状などの共通点に基づいた分類表や検索表を作成するなど、科学的に探究しようとしている。
6	3章 動物のなかま	8	<ul style="list-style-type: none"> 脊椎動物は、体の表面の様子、呼吸の仕方、生活場所、運動器官、子の生まれ方などの特徴を分類の観点や基準とすると、5つのグループに分類できることを理解している。 身近な動物についても、どのグループに当てはまるか分類するための知識を身に付けている。 節足動物や軟体動物の共通点や相違点に着目しながら、体のつくりを理解している。 無脊椎動物の観察結果をわかりやすく記録している。 動物の生活の仕方や体のつくりの特徴など、動物の共通点や相違点を理解し、動物を分類するための知識を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 脊椎動物の5つのグループの特徴を表などに整理し、それぞれの生活の場所や生活の仕方と関連付けてまとめ、表現しているなど、科学的に探究している。 脊椎動物と節足動物や軟体動物の共通点や相違点を見だすとともに、体の特徴に基づいて分類されることを見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 動物の共通点や相違点に基づいて動物を分類できることを見だし、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな脊椎動物に興味をもち、それらの動物の特徴をもとに分類することに進んで関わり、科学的に探究しようとしている。 いろいろな動物の生活の仕方や体のつくりに基づいて分類しようとするとともに、日常生活においても習得した知識・技能を活用して動物との関わりを深めようとしている。 無脊椎動物の体の特徴や運動の様子に興味をもち、観察に進んで関わり、科学的に探究しようとしている。 習得した知識を活用して、動物の共通点や相違点に基づいた分類表や検索表を作成するなど、科学的に探究しようとしている。
4,5,6	単元2 物質のすがた 1章 いろいろな物質	5	<ul style="list-style-type: none"> 有機物と無機物の性質の違いを理解し、知識を身に付けている。 薬品や器具の使い方、ガスバーナーなど加熱器具の基本操作を身に付けている。 実験結果を整理し、自分の考えを表などにまとめることができている。 ★金属と非金属の性質の違いについて 	<ul style="list-style-type: none"> ★身のまわりの物質とその性質に関する事象・現象の中に問題を見だし、見通しをもって実験を行い、物質の固有の性質と共通の性質について、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 金属に共通な性質を調べる実験を行い、実験結果に基づいて金属と非金属 	<ul style="list-style-type: none"> 身のまわりの物質に興味をもち、物質の性質を利用して区別しようとするとともに、事象と日常生活との関係について調べようとしている。 金属が使用されている場面などを考え、金属の性質について問題を見だし、探究しようとしている。 ★密度が物質を区別する手掛かりに

		<p>理解し、知識を身に付けている。</p> <p>★金属と非金属を区別する方法を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 物質によって密度が違うことを理解し、密度についての知識を身につけている。 電子てんびんやメスシリンダーの基本操作を身に付けている。 	<p>を区別することができている。</p> <p>★物質の体積と質量の関係に着目し、密度の違いからいろいろな物質を区別することができている。</p>	<p>なることに関心をもち、いろいろな物質について調べようとしている。</p>
7,9	2章 気体の発生と性質	<p>4</p> <p>★気体の性質を調べる方法を理解し、知識を身に付けている。</p> <p>★発生する気体を予想し、その特性に応じた捕集法を選択することができている。</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの気体に特有の性質があることを理解し、知識を身に付けている。 	<p>★身のまわりの気体とその性質に関する事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって実験を行い、それぞれの気体に特有の性質があることを見だし、表現している。</p> <p>★いろいろな気体の性質について、基準を決めてまとめることができ、気体に関係する現象について原理を説明できている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 身のまわりの気体に興味をもち、意欲的に探究しようとするとともに、日常生活と関連付けて考えようとしている。 <p>★いろいろな気体に興味をもち、それらにどのような性質があるか、科学的に探究しようとしている。</p>
10,11	3章 物質の状態変化	<p>6</p> <p>★状態変化によって、体積は変化するが質量は変化しないこと、また、その際、物質の状態が変わるだけで、物質そのものは変化しないことを理解し、知識を身に付けている。</p> <p>★ガスバーナーや電子てんびんの操作を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 物質の状態変化を粒子のモデルと関連付けて理解し、知識を身に付けている。 <p>★物質の状態変化が起こっている間は加熱や冷却を続けても温度が変わらないことに着目しながら、物質は融点や沸点を境に状態が変化することや、融点や沸点は、物質の種類によって決まっていることを理解し、知識を身に付けている。</p> <p>★物質の状態が変化するときの温度変化をグラフに表すことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 沸点の違いを利用して混合物から物質が分離できることを理解している。 蒸留に関する実験操作や、実験の計画的な実施、結果の記録や整理の仕方を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ろうや水、エタノールの状態変化に関する事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって実験を行い、状態変化によって体積は変化するが質量は変化しないこと、また、その際、物質の状態が変わるだけで、物質そのものは変化しないことを見だし、理解し、表現している。 <p>★物質の状態変化では、粒子の数や大きさが変化せず、粒子の運動の様子が変化していることを、粒子のモデルを使って表現している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 物質の状態が変化するときの温度変化のグラフから、加熱した時間と物質の温度変化の関係を読み取り、その関係を考察して、表現している。 混合物を加熱する実験を行い、沸点の違いを利用して物質を分離できることを見だし、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 物質の状態変化に興味をもち、状態変化に伴って体積や質量がどのように変化するか、日常生活と関連づけて見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 <p>★他者との対話を通して、物質の状態変化を粒子のモデルを使ってどのように表現するか、まとめようとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 物質の融点や沸点について、身のまわりの事物・現象を振り返りながら、見通しをもって学習に取り組もうとしている。 <p>★2種類の液体の混合物から沸点の違いを利用して物質を分離できるか調べる実験に見通しをもって取り組み、日常生活と関連づけて考えようとしている。</p>
12,1	4章 水溶液	<p>5</p> <ul style="list-style-type: none"> 水溶液の中では溶質が均一に分散していることを粒子のモデルと関連付けて理解し、知識を身に付けている。 <p>★溶液の温度を下げたり、溶媒を蒸発させたりする実験を通して、溶液から溶質を取り出すことができることを溶解度と関連づけて理解することや、溶</p>	<p>★物質が水に溶ける仕組みについて、粒子のモデルと関連付けて、規則性を見だし、表現している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 溶解度と再結晶に関する実験を見通しをもって行い、溶液から溶質を取り出せる理由に溶解度が関係していることを見だし、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 物質が水に溶ける現象に興味をもち、習得した知識・技能を活用して、見通しをもって学習に取り組もうとしている。 <p>★溶解度と再結晶に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究し</p>

		<p>解度が物質によって異なることを理解している。</p> <p>★溶液の温度を下げたり、溶媒を蒸発させたりする実験について、基本操作を習得するとともに、実験を計画的に行うことや、結果の記録や整理の仕方を身につけている。</p> <p>★水溶液の濃さは質量パーセント濃度で表すことができ、質量パーセント濃度は計算で求められることを理解し、知識を身に付けている。</p>	<p>・水溶液の濃度について問題を見いだして表現している。</p>	<p>ようとしている。</p> <p>・水溶液の濃度の学習に進んで関わり、他者との対話を通して、水溶液の濃さを表す方法について課題を設定しようとしている。</p>
7,9	<p>単元3 身近な物理現象</p> <p>1章 光の性質</p>	<p>9</p> <p>・空気中、水中、ガラスの中などを光が直進すること、ものの見え方について理解している。</p> <p>★光が反射するときの規則性について理解している。</p> <p>★入射角と反射角を調べる技能や、入射光と反射光の道筋と像の位置を作図する技能を身に付けている。</p> <p>★光が屈折するときの規則性や全反射について理解している。</p> <p>★入射角と屈折角を調べる技能や、入射光と屈折光の道筋を作図する技能を身に付けている。</p> <p>★白色光がプリズムによっていろいろな色の光に分かれることを理解している。</p> <p>★白色光をいろいろな色の光に分ける技能を身に付けている。</p>	<p>・光が進む様子を見通しをもって観察し、光が直進することや、光源から出た光が目が届くことでものが見えることを見いだして表現している。</p> <p>★光の反射について問題を見いだして課題を設定し、光の反射の実験を見通しをもって行い、光の反射の規則性を見いだして表現している。</p> <p>★鏡に映った像の位置を、反射の法則と光の直進性から考察して表現している。</p> <p>★光の屈折の実験を見通しをもって行い、光の屈折の規則性を見いだして表現している。</p> <p>・白色光をプリズムに入射させたときの様子を見通しをもって観察し、光の屈折と白色光がいろいろな色の光に分かれることの関係性を見いだして表現している。</p>	<p>★光が進むときの事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p> <p>・光の反射に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p> <p>・光の屈折に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p> <p>・光と色に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
10	<p>2章 音の性質</p>	<p>4</p> <p>・音はものの振動によって発生し、空気中などを伝わることを理解している。</p> <p>・音がどこを伝わるか調べる技能を身に付けている。</p> <p>★音の大きさや高さや音源の振動の関係について理解している。</p> <p>★弦を用いて、音の大きさや高さや音源の振動の関係を調べる技能を身に付けている。</p>	<p>・音がどこを伝わるか調べる実験を見通しをもって行い、音はものが振動することによって生じ、空気中などを伝わることを見いだして表現している。</p> <p>★音の大きさや高さについて問題を見いだして課題を設定し、音の大きさや高さについて調べる実験を見通しをもって行い、音の大きさや高さの規則性を見いだして表現している。</p>	<p>★音の発生と伝わり方に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p> <p>・音の大きさや高さに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
2,3	<p>3章 力のはたらき</p>	<p>7</p> <p>・物体に力が働くとその物体が変形したり動き始めたり、運動の様子が変わったりすることや、様々な力があることを見いだして理解している。</p> <p>★力には作用点や大きさ、向き、3つの要素があること、力は矢印で表せることについて理解している。</p> <p>★矢印を用いて力を作図する技能を身</p>	<p>・力の働きを分類する活動を行い、物体に力を加えたときの変化を見いだして表現している。</p> <p>・力には作用点や大きさ、向きの3つの要素があることを見いだして表現している。</p> <p>★力の大きさとばねの伸びの関係を調べる実験を見通しをもって立案して行</p>	<p>★力の働きと種類に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p> <p>・力の表し方に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>

		<p>に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・力の大きさとばねの伸びの関係について理解している。 ・重力と質量の違いについて理解している。 ・ばねに加わる力とばねの伸びを調べる技能や、力の大きさとばねの伸びの関係をグラフで表す技能を身に付けている。 	<p>い、力の大きさとばねの伸びの規則性を見いだして表現している。</p>	<p>★力の大きさとばねの伸びに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>	
12	<p>単元4 大地の変化</p> <p>1章 火山</p>	6	<ul style="list-style-type: none"> ・火山噴出物を観察器具を使って観察し、特徴を記録している。 ・火山の形や活動の様子を地下のマグマの性質と関連付けて理解している。 ★火山灰や軽石に含まれる鉱物を双眼実体顕微鏡などを使って観察し、その特徴を記録している。 ★火山岩、深成岩をルーベなどを使って観察し、それぞれの組織の特徴をとらえ、マグマの冷え方によって火成岩の組織が違うことを理解し、知識を身に付けている。 ・自然がもたらす火山災害について調べ、これらを火山活動の仕組みと関連付けて理解している。 ・自然がもたらす火山災害について調べ、記録する技能を身に付けている。 	<p>★火山噴出物の特徴から、火山噴出物がマグマに由来することについて、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。</p> <p>★マグマの粘りけと溶岩の色、火山の形、噴火活動の様子の違いを関連付け、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察した鉱物の特徴をまとめて分類し、これらがマグマに由来することを見いだし、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 ・火山岩、深成岩の組織の違いとマグマの冷え方の関係に気付こうとしている。 ・火山災害の特徴を調べてまとめ、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・火山噴出物に興味をもち、火山噴出物が地下のマグマに由来することを探究しようとしている。 ・火山の形や噴火活動の様子について関連性を考え、地下のマグマの性質との関係を見いだそうとしている。 ・鉱物や、火山岩と深成岩の特徴を科学的に探究しようとしている。 ・火成岩の結晶の大きさやつくりの違いとマグマの冷え方に関係を見いだそうとしている。 ★火山災害を火山活動の仕組みと関連付けて課題を設定して調べ、噴火警戒レベルやハザードマップなど身を守る仕組みに関わろうとしている。
1	2章 地震	6	<ul style="list-style-type: none"> ・震度とマグニチュードの違いを理解している。 ・地震の発生、震源、震央について理解し、知識を身に付けている。 ★地震の発生から揺れ始めるまでの時間を地図上に色分けして表すことができ、初期微動、主要動、P波、S波など、地震の揺れの特徴について理解し、知識を身に付けている。 ★P波とS波の届くまでの時間の差（初期微動継続時間）と震源からの距離との関係を理解している。 ・自然がもたらす地震災害について理解している。 ・自然がもたらす地震災害について調べ、記録する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地震が発生した際に発表される、震度とマグニチュードに注目し、それぞれがどのように使われているかを考え、まとめ表現している。 ★地震による地面の揺れの広がり方や震源からの距離と揺れ始めるまでの時間との関連を見いだし、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 ★P波とS波の速さや届くまでの時間の差と震源からの距離との関係を考え、まとめ、表現している。 ・地震災害の特徴を調べてまとめ、表現している。 	<p>★日本付近は地震が多く発生することに興味をもち、震度やマグニチュード、地震の発生について課題を設定し説明しようとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震による地面の揺れの広がり方や、揺れの伝わる速さなどについて探究しようとしている。 ・地震計の記録と地面の揺れの伝わり方から、初期微動継続時間と震源からの距離の関係を見いだそうとしている。 ★地震災害に関する具体的な事例や、警報などの災害から身を守る仕組みについて関わろうとしている。
2	3章 地層	5	<ul style="list-style-type: none"> ・れき、砂、泥など、粒の大きさと沈み方の関係を実験で調べ記録している。 ・地層のでき方の規則性や流水による地形のでき方を理解し、知識を身に付けている。 	<p>★流水の働きと堆積物の粒の大きさとの関係や規則性を見だし、流水によっていろいろな地形ができることについて、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察結果から、地層の堆積した場所 	<ul style="list-style-type: none"> ・地層について興味をもち、地層のでき方や重なり方を探究しようとしている。 ★地層のつくりや重なり方に興味をもち、主体的に野外観察を行おうとしている。

3			<p>★地層を観察し、それらの様子をスケッチし、特徴を記録している。</p> <p>★地層が堆積した当時の様子や断層やしゅう曲など大地の変動の影響を理解している。</p> <p>★複数の地点の柱状図から地層の広がりを再現することができ、地層が広い範囲に広がっていることを理解している。</p> <p>★ルーペや双眼実体顕微鏡などを使って堆積岩や化石を観察し、それらの様子をスケッチし、特徴をまとめている。</p> <p>★堆積岩の特徴、示相化石や示準化石について理解し、知識を身に付けている。</p>	<p>や環境を推測することができ、観察結果をわかりやすくまとめ発表している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の地点の地層の柱状図などを比較し、地層の広がりを推定し、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 ・地層の様子、堆積岩、化石の特徴をもとに地層のできた時代や当時の自然環境について推定し表現している。 	<p>★観察結果や資料から、地層の広がりや地層のつながりを調べようとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地層をつくる岩石や化石などに興味をもち、堆積した当時の自然環境や年代を探究しようとしている。
	4章 大地の変動	4	<p>★世界の地形図と火山・震央の分布図及びプレートの動きの読み取ることができる。</p> <p>★世界の地形図と火山・震央の分布図及びプレートの動きの読み取り、火山や地震とプレートの関係を理解している。</p> <p>★日本付近の震源の分布の特徴とプレートの動きを関連付けて理解している。</p> <p>★プレートの動きなど地球内部の動きからいろいろな地形ができる仕組みを理解している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然がもたらす恵みや火山災害と地震災害について調べ、まとめることができる。 ・自然がもたらす恵みや火山災害と地震災害について理解している。 	<p>★世界の火山と震央の分布とプレートの動きとの関係を考えることができ、地球内部の働きから地震や火山活動の起こる仕組みを見だし、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。</p> <p>★地震の震央と震源の深さの分布から、日本付近では、どこで地震が多く起こっているか立体的にとらえ、その特徴を考えまとめ、表現している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレートの動きとさまざまな地形のでき方を関連付けてとらえまとめ、表現している。 ・自然がもたらす恵みや火山災害と地震災害の特徴を調べてまとめ、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・火山活動や地震、プレートの動きと、地球内部の働きとの関わりを調べようとしている。 ・日本付近で起こる地震の場所と、地震の原因を地球内部の働きと関連付けて調べようとしている。 ・プレートの動きとさまざまな地形のでき方を主体的に調べようとしている。 <p>★自然がもたらす恵みや火山災害と地震災害に関する具体的な事例に進んで関わり、それらを科学的に探究しようとしている。</p>
主たる評価材料		定期テスト、小テスト、観察・実験の操作、ロイロノート、パフォーマンステストなど	定期テスト、小テスト、振り返りシート、ロイロノート、レポート、プリント、など	定期テスト、授業や観察・実験に取り組む意欲・姿勢・態度、振り返りシート、ロイロノート、レポート、プリント・提出物の内容など	

134 世田谷区立世田谷中学校

令和6年度 指導計画・評価計画

〔 1 〕 学年 教科〔 音楽 〕

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	<ul style="list-style-type: none"> 校歌を歌おう 新しい仲間とともに、明るい歌声を響かせよう 音楽の特徴から情景を想像しよう 	4	<ul style="list-style-type: none"> 強い声から弱い声まで活用することができる。 発声を工夫し、曲にふさわしい声を出すことができる。 範唱や伴奏、他のパートなどを聞き取りながら、正しい音程で歌うことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 曲想を感じながら、曲にふさわしい表現を工夫することができる。 日本語の抑揚・アクセント・リズム・発音をきちんと理解して表現することができる。 楽譜に記載された記号や歌詞についてよく理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 50分間授業に取り組めるようにしている。 楽譜等を忘れないようにしている。 授業内容をプリントに記録しようとしている。
5	<ul style="list-style-type: none"> 音符について学ぼう 曲の構成を感じ取って、表現を工夫しよう 曲想や全体の響きを感じ取って、表現を工夫しよう 	4	<ul style="list-style-type: none"> 演奏時に、まわりを良く聴き、アンサンブルをすることができる。 音楽を聴き、音の長さや高低を聴き分けることがよくできる 	<ul style="list-style-type: none"> リズム演奏時に、リズムによく乗って表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 歌のテストに意欲的に取り組み、大きな口を開けて歌おうとしている。 期末テストに向けて自ら進んで積極的に学習しようとしている。
6	<ul style="list-style-type: none"> 曲想やパートの役割を感じ取って、表現を工夫しよう 	4	<ul style="list-style-type: none"> リズム演奏時に、音符の長さを守り、正しいテンポで演奏することがよくできる。 		<ul style="list-style-type: none"> リズムテストで積極的に難しい曲に取り組もうとしている。 歌のテストと期末テストで満点を目指そうとしている。
7	<ul style="list-style-type: none"> 合唱コンクールへの取り組み 	4			
9	<ul style="list-style-type: none"> 仲間とともに、表情豊かに合唱しよう 	4			
10	<ul style="list-style-type: none"> 詩と音楽の関わりを感じ取ろう イメージと音楽との関わりを感じ取ろう 	5			
11	<ul style="list-style-type: none"> リズムの練習をしよう 	8			
12		3			
1	<ul style="list-style-type: none"> 卒業式・入学式の歌 	3			
2		4			
3		3			
主たる評価材料			定期・実技テスト	定期・実技テスト	授業観察、学習プリント、定期・実技テスト

134 世田谷区立世田谷中学校

令和6年度 指導計画・評価計画

[1] 学年 教科 [美術]

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5	見つめると見えてくるもの ・明度段階 ・上履きのデッサン	8	形や色彩、明暗、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。	身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
6	絵の中をよく見ると ・鑑賞	1	構図や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。	造形的なよさや美しさを感じ取り、人物や情景、構図や色彩、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、人物や情景、構図や色彩、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
7	色彩の基礎・仕組み ・三原色 ・色相環 ・色の効果	7	形や色彩、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果をもとに、全体のイメージで捉えることを理解している。材料や用具の使い方などを身につけ、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考え、見通しをもって表している。	伝える目的や条件などをもとに、伝える相手や内容などから主題を生み出し、わかりやすさと美しさなどの調和を考え、表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、伝える目的や機能などを考えた表現の学習活動に楽しく取り組もうとしている。
9	祭りを彩る造形 ・鑑賞	1	形や色彩、素材、制作技法などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、はなやかさや迫力などを全体のイメージで捉えることを理解している。	身近な地域や日本及び諸外国の祭りなどから、よさや美しさなどを感じ取り、制作の意図と工夫、社会の中の美術の働きや美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく祭りに見られる造形的なよさや美しさなどを感じ取り、見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
10	じっくり見ると見えてくる ・塑像表現	8	形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、何かに見立てたり、全体のイメージで捉えたりすることを理解している。粘土や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。	身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。

11	屏風、美のしかけ ・鑑賞	1	構図、余白、折りによる空間や奥行きの表現などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。	日本の文化遺産である屏風などから、よさや美しさなどを感じ取り、余白や折りなどの作者の意図と工夫、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、余白や折りなどの作者の意図と工夫、美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
12	文字っておもしろい ・様々な書体	1	文字や文字が意味するものの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達する内容を全体のイメージで捉えることを理解している。絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。	文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考え、表現する構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく意味や美しさなどを生かして文字をデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を考え、構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている
12	印象に残るシンボルマーク ・単純化 ・色や形の工夫	7	具体物や文字などの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達する内容を全体のイメージで捉えることを理解している。	伝える内容やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考え、表現する構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく分かりやすく印象に残るマークをデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を考え、構想を練り学習活動に取り組もうとしている。
1	広がる模様の世界 ・鑑賞	1	自然物や人工物などの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。	身近な自然物などの特徴やイメージ、用いる場面などから主題を生み出し、形や色彩の構成を工夫したり、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考えたり、表現する構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく自然物の特徴などを生かして模様をデザインするなど構成や装飾の目的や機能を考え、構想を練り学習活動に取り組もうとしている。
2	折って、切って、巻いて ・紙の特性	7	紙の特性、形や色彩、構成などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。	紙の特性やよさ、加工方法、飾る場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考えたり、表現する構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく紙の特性やよさなどを生かしてデザインするなど構成や装飾の目的や機能を考え、構想を練り学習活動に取り組もうとしている。
	定期考査	3			
主たる評価材料		授業観察・作品・テスト・ワークシート		授業観察・作品・テスト・ワークシート	授業観察・作品・ワークシート

134 世田谷区立世田谷中学校

令和6年度 指導計画・評価計画

〔 1 〕 学年 教科〔 技術・家庭 技術分野 〕

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	A 材料と加工に関する技術	1	<p>さまざまな立体を等角図やキャビネット図でかくことができる。 製作図を基にして、材料取り、部品加工、組立て・接合、仕上げを行い、製作品を仕上げることができる。</p> <p>材料の主な特徴や材料と環境との関わりについての知識を身に付けている。</p> <p>材料に適した作業方法、製作図の基本的なかき方についての知識を身につけている。</p> <p>工具や機器の使い方を理解している。</p> <p>作品を正確に制作できる。</p>	<p>使用目的や使用条件によって機能や構造、材料や加工方法などを決定している。</p> <p>自分の製作活動を振り返り、次回の製作活動に活かそうとしている。</p> <p>材料と加工に関する技術の課題を進んで見つけ、社会的、環境的及び経済的側面などから比較・検討し、適切な解決策を見出している。</p>	<p>技術が生活を便利にしたり、産業の発展に影響を与えたりしていることに気づき、世の中の技術に関心を持つようとしている。</p> <p>ものづくりの技術や進歩と環境について関心を持つようとしている。</p> <p>省資源や使用者の安全などに配慮し、新しい発想を生み出し、活用しようとしている。</p>
5	・ものづくりの視点と進め方	3			
6	・材料 ・設計 (キャビネット図、等角図、第三角法による正投影図)	7			
7	製品の製作 ・製作の準備	24			
12	・けがき、切断				
3	・部品加工				
3	・組み立て ・仕上げ				
主たる評価材料			観察 ノート記録 定期考査 作品	観察 ノート記録 定期考査 作品	観察 ノート記録 作品

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	家庭分野ガイダンス	1	小学校で学んだ基礎的な技法を	デザインや柄、衣服の組み合わせ	小学校の学習を振り返り3年間の
5	目的に応じた衣服の選択	5	復習する。(玉結び、玉止め、なみ縫い、本返し縫い、半返し縫い。)	など工夫することができる。	見通しをもって学習に取り組もう
6	日常着の手入れと保管	3	衣服の働きと目的に応じた着方や個性を生かす着用について考える	既製服を選択するための情報を収集し整理することができる。	衣服の働きを知り、健康で自分らしく着るためにはどうしたらよいかを考えようとしている。
7	生活を豊かにするものの製作	12	ミシンの構造と使い方を理解することができる。	和服の着装を見て和服と洋服の違い、平面、立体構成を比較して人体と衣服の関係を考えることができる。	衣服を快適に着用するために日常着の手入れができるようにする。
9			エプロンの製作を通してミシンかけ、縫い代始末などの技術を身に着ける。		製作の計画を立て計画的に作業を進めようとしている。
10			消費者の基本的な権利と責任、消費者基本法の趣旨について理解することができる。	自分らしさを表現した作品とすることができる。	自分や家族の消費生活に関心を
11	消費生活・環境	8	物資、サービスの選択、購入および活用について必要な情報を収集、整理することができる。	自分や家族の消費生活が環境に与える影響について考えることができる。	持ち消費の在り方を改善しようとしている。
12			調理の目的や食材に合った基本的な調理操作ができる。	基本的な日常食の調理について調理に必要な手順や時間を考えて計画したり食品の調理上の性質を生かした調理を工夫することができる。	日常食の調理に関心をもち調理技術を習得しようとしている。
1	調理の基礎				安全と衛生に配慮し、調理実習を積極的に実践しようとしている。
2	調理実習	6	食品の調理上の性質について理解することができる。		
主たる評価材料			授業での様子、発言 作品、テスト	授業での様子、発言 ノート提出	授業での様子、授業準備

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	集団行動 体づくり運動	3	<ul style="list-style-type: none"> 体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法を理解できる。 体ほぐし運動の目的と効果を理解し、心と体の関係や心身の状態に気付き、仲間と関わり合うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の課題を発見し、課題解決に向けて運動の取り組み方を工夫して行うことができる。 自分や仲間の考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 体づくり運動に積極的に取り組み体を動かす楽しさや心地よさを味わおうとしている。 マナーを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
5	陸上競技 短距離走	14	<ul style="list-style-type: none"> 陸上競技の特性や成り立ちが理解できる。 技術の名称や行い方を理解し、効率のよいスタート方法や走り方、バトンパスを身につけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分や仲間の動きの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 練習に積極的に取り組み、記録や技術が向上する楽しみを味わおうとしている。 ルールやマナーを守り、健康・安全に注意して学習しようとしている。
6	長距離走 リレー				
	新体力テスト	3			
7	器械運動 マット運動	8	<ul style="list-style-type: none"> 器械運動の特性や成り立ちが理解できる。 技の名称や行い方を理解し、基本となる技を滑らかに行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分や仲間の技について課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい技の習得に積極的に取り組み、技ができる楽しさを味わおうとしている。 マナーを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
	水泳	8	<ul style="list-style-type: none"> 水泳の特性や成り立ちが理解できる。 クロールおよびそれに伴う技術の名称や行い方を理解し、基本的な泳ぎ方を身につけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分や仲間の泳ぎの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 練習や記録会に積極的に取り組み、記録の向上や競争の楽しさを味わおうとしている。 ルールやマナー、水泳における事故防止の意識をもって、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。

9	球技 ソフトボール	8	<ul style="list-style-type: none"> ソフトボールの特性や成り立ちが理解できる。 技術の名称や行い方を理解し、基本的な捕球の仕方と投げ方、打ち方、走塁の仕方を身につけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 自分やチームで考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ゲームや練習に積極的に取り組み、勝敗を競う楽しさを味わおうとしている。 ルールやマナー、フェアプレイを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
10	球技 バレーボール	8	<ul style="list-style-type: none"> バレーボールの特性や成り立ちが理解できる。 技術の名称や行い方を理解し、基本的なボール操作を身につけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 自分やチームで考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ゲームや練習に積極的に取り組み、勝敗を競う楽しさを味わおうとしている。 ルールやマナー、フェアプレイを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
11	陸上競技 ハードル走 走り高跳び	8	<ul style="list-style-type: none"> ハードル走や走り高跳びによって高まる体力が理解できる。 技術の名称や行い方を理解し、効率のよい走り方、跳び方を身につけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分や仲間の走り方および跳ぶ際のフォームについての課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 練習に積極的に取り組み、記録や技術が向上する楽しみを味わおうとしている。 ルールやマナーを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
12	球技 バスケットボール	8	<ul style="list-style-type: none"> バスケットボールの特性や成り立ちが理解できる。 技術の名称や行い方を理解し、基本的なボール操作を身につけることができる。 空いている空間の有効的な使い方を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 自分のチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 自分やチームで考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ゲームや練習に積極的に取り組み、勝敗を競う楽しさを味わおうとしている。 ルールやマナー、フェアプレイを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
1	武道 柔道	8	<ul style="list-style-type: none"> 柔道の特性や成り立ち、伝統的な考え方が理解できる。 技の名称や行い方を理解し、相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、簡単な抑え技の攻防をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の技の掛け方についての課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本動作や技の練習に積極的に取り組み、技ができる楽しさを味わおうとしている。 ルールや伝統的な作法をきちんと守り、相手を尊重しながら、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。

2	球技 サッカー	8	<ul style="list-style-type: none"> サッカーの特性や成り立ちが理解できる。 技術の名称や行い方を理解し、基本的なボール操作を身につけることができる。 空いている空間の有効的な使い方を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 自分やチームで考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ゲームや練習に積極的に取り組み、勝敗を競う楽しさを味わおうとしている。 ルールやマナー、フェアプレイを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
3	ダンス	6	<ul style="list-style-type: none"> ダンスの特性や由来が理解できる。 表現の仕方を理解し、基本的な動きやステップが滑らかにできる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分や仲間の表現や踊りについて課題を発見し、課題解決に向けて取り組み方を工夫して行うことができる。 自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ダンスに積極的に取り組み、みんなで踊る楽しさを味わおうとしている。 健康・安全に注意して学習しようとしている。
	保健分野（通年） <第1章> 「調和のとれた生活」 ・健康の成り立ち ・運動と健康 ・食事と健康 ・休養・睡眠と健康 <第2章> 「心身の発達と心の健康」 ・体の発育・発達 ・呼吸器・循環器の発育・発達 ・生殖器にかかわる動きの成熟 ・性への関心と行動 ・知的機能・情意機能の発達 ・社会性の発達と自立 ・自己形成 ・欲求とその充足 ・心と体のかかわりとストレス ・ストレスへの対処の仕方	16	<ul style="list-style-type: none"> 「調和のとれた生活」の学習内容を理解することができる。 「心身の発達と心の健康」の学習内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「調和のとれた生活」について、学んだことをもとにして、考えたり判断したり、発表したりすることができる。 話しあいなどによって、自分の考えを広げたり、深めたりすることができる。 「心身の発達と心の健康」について、学んだことをもとにして、考えたり判断したり、発表したりすることができる。 話しあいなどによって、自分の考えを広げたり、深めたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「調和のとれた生活」の学習に興味・関心をもって意欲的に取り組もうとしている。 「心身の発達と心の健康」の学習に興味・関心をもって意欲的に取り組もうとしている。
主たる評価材料		技能テスト 行動観察 定期考査 学習カード	行動観察 学習カード 定期考査	行動観察 学習カード 出席状況	